机右衛

二

中村俊定文庫
文庫 18
1015
2

宮内省図書寮

拾遺抄第二

仮名行下

杜

成城

[illegible]

紀貫之

心哀

後撰哀傷

[illegible]

杜

[illegible]

源頼国妻

泉河

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

中村俊定文庫

同

杜若

永縁　六帖

呼子鳥　史記

泉河　初六

同

素

羽束師杜　同

業平　業平集

[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]

駒

[illegible]

室

[illegible]

[illegible]

[illegible]

とく初瀬河と流るとてこそ行ちらす

同 後鳥羽院

初瀬河流るせゝ川や渡らんせゝ後ゝ思へ

金葉九

初瀬山ゝ雪ゝ消ぬれば花ゝ咲ぬ

長歌三

うかりける人ゝ初瀬の山おろしよはげしかれとの祈

同 中

初瀬山入あのゝ月かたぶくまで恋しき人の

後拾遺

古ゝ

初句と同

流れ出る水ゝ

同 旅

三輪檜原

初瀬山ゝ

初句と同

初恋

年ゝ初瀬ゝ新榊ゝ

同 二

風通

初瀬山嵐乃ゝ塔ゝ

通盛

三夏 春上

三夏

桜咲ゝ花ゝ

桜花

後度 後度

卯花

卯花乃咲ゝ花ゝ初瀬川白ゝ雪ゝ

賀茂 後度

椎葉

同 初句下

河内行幸

初句と同

初瀬山

同 三

長谷小丹初瀬し安の椎ゝ葉ゝ

為房卿

松橋

初句と同 中

いたゝ

定家

豊山寺

同 雑

初瀬山橋原ゝ月ゝ

為氏

星橋

初句と同

ゝ

宗尊親王

万葉集

同 下

初瀬山雲ゝ

冬部

養宗川

初句と同 下

初瀬山花乃笠ハ人乃ゝ

清輔

蛍

初句と同

時ゝ

法性寺

居所

同 月清

初瀬山ゝ

後鳥羽院

放屋

松尾

松乃花ゝ

慈鎮

花園

同

人乃住ハ和ハ花乃園ゝ

小初瀬乃山

同

大和川　なにわ　大和川橋をこえて行く途中秋の中ごろ作り
　　　

鄰踏
鶴
芦

前後於遠江
水鳥
於遠江
芦

濱石　橋　河　遠江

於遠州
汐干
菊原宮宗者
俊
行
遠江
いひ
詞部
鶴
高師山
俊於上野
高師山

蜑釣舟　同
俊於遠江
蜑
遠江
橋
俊於遠江
橋
遠江
橋
俊於遠江
橋
遠江
橋
俊於遠江
橋

箱根　相模

芦ノ湖　同

芦ノ湖の第一番に高きもの、箱根山の第一番に高きもの、箱根山の第一番に高きもの、箱根山

越えて云ふ後又葉は早門と云門の間より
入り来れば打ちなる間とよりて
蛍火なりとぞ云ふなり

芦海　素

駒

とらの尾の折りしき敷く芦の海の浦さびしき芦の葉　源光行

しらつの八坂に云ふ第折り折りしたる
岩の根をくぐりくぐりて駒もなつかしうし
地下りしてらく水海のうらさびしく
うら葉根のうらうらと云ふく又芦の
海とも云ふとぞ

菅　月

月夜に芦根の葉の葉の葉

後拾遺 千早振神代もかくやくるしからん　藤原清輔朝臣

業平中将の歌に二度聞まほしきなり　康資王母

[illegible]　[illegible]

新後撰 [illegible]　[illegible]

香椎　[illegible]　藤原[illegible]　後撰

鳴滝　西川　山城

後拾遺 鳴滝や西の河瀬に袖ぬれて[illegible]　後成

山桜　[illegible]

松江　[illegible]　西川より[illegible]日江[illegible]

行幸　同　[illegible]　[illegible]

松江　同　[illegible]　[illegible]

行幸　新後拾遺 西川や河瀬に袖ぬれて[illegible]　惟宗[illegible]

魚　新撰万葉 氷魚[illegible]　義孝

丹生山河　大和

檜山　万葉十三　[illegible]

同　同十九　[illegible]

秋の奇絶　玉葉集　[illegible]

荒海人　新古今　[illegible]

[illegible]　[illegible]

筏師　[illegible]

御垣　新古今　[illegible]　[illegible]

吉野　同

山里は冬ぞさびしさまさりける
人目も草も かれぬと思へば

象山　慈円

立田川冬ぞ秋にはまさりける
もみぢ葉ながす 水の上かな

磐田　藤原俊頼

ながめやる 方もしらぬ 大海に
こぎ出でてみまく 欲しき 月かな

湖海

近江

我神代 流れ湖の 海なれば
人とみるめ 生ひにけるかな　藤原為家

新古今　辛崎や 小波 沖漕ぐ 月なれば
氷 吹 浦風　藤原秀能

後千載　湖 海 底 く 月 氷 吹 浦 風　藤原雅経

鴻舟　後千載　風 吹 湖 氷 海 底 く 月 氷 吹 浦 風　藤原定家

安積　同　さざなみや 小波 沖漕ぐ 月なれば
氷 吹 浦 風　藤原家長

手島　同　湖 海 底 く 月 氷 吹 浦 風　藤原為氏

志賀　新古今　湖 海 底 く 月 氷 吹 浦 風　藤原雅経

多賀　新古今　湖 海 底 く 月 氷 吹 浦 風　藤原定家

鏡山　同　山 海 底 く 月 氷 吹 浦 風　藤原家長

我三松　同　うしなはで 我三松 枝 ながめ 浦 氷 吹 浦 風　藤原為氏

栄永　同　湖 海 底 く 氷 吹 浦 風　同

鳴　同　河 海 底 く 氷 吹 浦 風　同

日吉　同　湖 海 底 く 氷 吹 浦 風　藤原家長

吟

芦屋

川辺

木積

蒋鴨

難波

澪標

蘆

[illegible]

[illegible]

[illegible]

時鳥

郭公

菖

松

杜橘

泊瀑

橘

橘衣

常盤 山杜 里丹

成

左二度

[illegible]

同 題一

[illegible]

拾遠 哀

[illegible]

新古今 哀

[illegible]

同

[illegible]

新古今 哀

[illegible]

後拾遠 五二

[illegible]

平時花ゝ常盤ハ山花ハ常盤ハ寄花

[illegible]

新古今 哀

[illegible]

後千載 哀

[illegible]

[illegible]人 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[

作保姫　寶　作保姫深く深草の社に社をたてて　姫殿
椎宋　集　椎宋の社に椎宋の社小麻の社　光徳院
寶　寶殿に椎宋の社に栄の松に栄の松　雅
椿殺　素　春の日の殺いとひくこと春の殺　補歌
花屋　同　花屋に里に咲くこと花の屋　文後
紫子　同　紫子に花の紫子の紫子　辺考
菊　同　菊に里に咲く菊の花　聚
宗　同　宗に宗の宗の宗　宗
狗　同　狗に狗の狗の狗　小文
蜂　同　蜂に蜂の蜂の蜂　長久
栄材　同　栄材の栄材の栄材　羅

井　同　井の井の井の

柳

蘇野

松

天江山

桜

松

早苗

四月

菖蒲

梅雨

雨

同

[illegible]

同

[illegible]

新勅撰

天江山の[illegible]

後拾遺

[illegible]

後撰

[illegible]

後拾遺

[illegible]

後撰

[illegible]

同

[illegible]

新勅撰

[illegible]

山路

[illegible]

[illegible]

[illegible]

流　　同　　風ふきぬれば羽田の浦に出てこぎ行く舟の跡や流れん　　長慶
花の宿　　同　　来ぬまでは春の花咲く宿ぞ行末もよ行末あらん　　天慶
柳子　　同　　天行くさんぬ今ぞ人さ宮仕の田の子の柳陰涼し　　知家
菜　　同　　広城武島羽の浦に出て見れば菜の花咲きて　　
凡　　同　　広城武島羽のわたりに出でて見れば桜咲きて　　定頼
尾花　　同　　白鳥の羽の浦の岸の尾花の波の花　　俊秋
荻　　同　　友荻川のほとりに羽田の浦に荻の葉揺ぎて　　
蓼　　同　　又蓼の花咲きて羽田の浦の蓼の花　　
落　　同　　立ちぬれば羽田の浦に落ちぬれば羽田の浦の落葉流　　

戸瀬　滝　同

大井川　　同　　大井川の流れの滝の白糸の長き世の為の白糸　　大中臣長能
滝　　同　　いつかしら岩もとどろに滝の白糸の長き世の為の白糸　　
筏　　
　　
　　
行幸　　
　　
　　

花　　　

元大

春昌の元大神ゆきくてよと教日ろてろ橋　人人

羽生元　羽生の山と越ゆを元大原より羽生の橋　名義伝

羽生　元大野羽生鏡河ゆきて元大八幡宮ゆきて　京都

萩　元大神ゆきて山より萩の早歌ゆ河ゆきて　京都

叶月　元大ゆきて叶月と我日ろ長ゆ元大の神ゆきて　百民

菅橋　元大　菅橋元大の二所ゆ言の中ゆ行ゆきて旬人橋殺　後鏡

宣旨　宣旨ゆ元大原人ゆ殺殺ゆ世ゆ行ゆ　仲実

印旛　印旛と言ゆ行ゆ元大神ゆ殺高ゆ印旛　百家

麻苗　麻苗ゆ元大の二所麻苗ゆ麻苗ゆ　百ろ

萩　萩ゆ元大神ゆ殺人ゆ萩の二所ゆ　人人

夕立

天雷天山　新田之文　十市ゆ夕立ゆ雷ゆ山雷ゆ鳴ゆ

里橋　新田之文　文ゆ橋ゆ山の橋ゆ十市ゆ里ゆ橋ゆ　後義　或問答

十市　里野　村山池　同

信解品

橋　玉歌之文　十市ゆ橋ゆ　宗演院

十市ゆ橋ゆ風の旬ゆ花橋ゆ　梨葉院　葉義

稲妻　月　十市ゆ稲妻の稲妻ゆ稲妻　教家家

野　俳義記　野ゆ十市ゆ野への夕言　後信堂子

橋村　月雅之中　橋村の十市ゆ村の夕ゆ　後学院

原　月雅中　十市ゆ原ゆ入日ゆ新校ゆて十市ゆ原ゆ　宣長日

山間　月　原の間十市ゆ山間ゆ　後義院

池之猿草　[illegible]　[illegible]　為家
妹　[illegible]　[illegible]
数寄大　[illegible]　[illegible]
[illegible]　石原　未来　[illegible]　[illegible]
[illegible]　同　[illegible]　[illegible]
[illegible]　同　[illegible]　[illegible]
小野　同　[illegible]　[illegible]
大和川　同　[illegible]　清俊

豊等　同

葛城　[illegible]　源長氏
[illegible]　[illegible]　[illegible]

初瀬桜原　[illegible]　[illegible]
[illegible]　未来　[illegible]　[illegible]
遠　同　[illegible]　[illegible]
[illegible]　同　[illegible]　[illegible]
[illegible]　同　[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]　[illegible]

遠里小野　[illegible]

[illegible]　[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]　[illegible]
萩　同　[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]　[illegible]

松花　新勅撰ニ下　人麿ハ松ハ後ヲ思ヒ小野の花の白雲

同　俊頼　住吉ハ川ハ人数可ヲ思ヒ小野より一筋引れ

森狩　新後撰ニ下　森ハ多ヲ思ヒ小野ハ秋くして住る者人

篭　新後撰ニ下　住吉ハ思ヒ小野の萩篭ゆへに内裏森の忘

出　拾玉　住吉ハ思ヒ小野ハ秋ハ風ふくそゝ出ハ色く

子日松　玉葉　ハ思ハ中年ハ後ハ思ヒ小野の松出の忘

梅　夫木　住吉ハ思ヒ世ハ人今ハ思ヒ小野の梅のさゝ

蕨　同　ハ思ハ蕨ゆへ結ハ思ヒ小野のさゝ人

菫　同　ゆくゝ思ヒ小野の山菫ハ行るゝ人の

三月　同　住吉ハ名ハ小ハ思ヒ小野ハ春ハ

鶯　同　鶯ハ思ヒ小野ハ春ハ思ヒ

霞　同　ハ思ハ人ハ思ヒ小野の宮ハ村消　新後撰ニ下　二月歌

春駒　ゆ

犬子　夫木　犬子ハ思ヒ小野ハ思ヒ

芦　金葉原　妻ゆへ舞ハ思ヒ小野ハ

鶯　新後撰ニ下　ハ思ヒ小野の梅ハ

松　同　さゝ思ヒ小野ハ

河　住吉ニ上　ハ思ヒ小野ハ

苔莚　住吉ニ上　苔莚ハ思ヒ小野ハ

伏柴　後拾遺ニ下　柴ハ思ヒ小野の

鶯　新後撰ニ下　ハ思ヒ小野ハ

梅　夫木　ハ思ヒ小野の

十寄　浦　清貫

桜元　同　風こゆるとこそ人のいひつたへしやそのかしわ　清貫

水鳥　金葉　水鳥はたちかへりなれぬ浦の波十寄せ寄せこそ　清貫

浦月　詞花集　月人もうつの浦風ふきはらふ雲の晴れ間　橘為仲

菜殿　新千載　菜殿たしかたちかへりそ清水十寄せ寄せこそ　公実

清　六帖　文おそりそめぬ清水にかへりて十寄せ寄せこそ　為忠

伏屋　夫木　伏屋の八十寄せ寄せと流れもてゆくさしきり　大僧正白

野田　同　みちのくはいかにの美とこそ刈りて十寄せの風　道因法師

玉藻園　同　浪ぬれぬ藻の国のひきわわまるやかくと十寄せ人　鴨長明